



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社サトー

コード番号 6287 URL <https://www.sato-global.com/ja/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 グループCEO (氏名) 小沼宏行

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 グループCFO

(氏名) 益子 統 TEL 03-6628-2423

定時株主総会開催予定日 2026年6月25日

配当支払開始予定日 2026年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月19日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切り捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	163,434	5.6	11,041	△10.5	9,881	△11.3	5,086	△28.9
2025年3月期	154,807	7.9	12,341	18.9	11,144	24.4	7,151	100.6

(注) 包括利益 2026年3月期 11,822百万円 (39.9%) 2025年3月期 8,449百万円 (△1.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	156.69	156.66	6.3	6.9	6.8
2025年3月期	220.39	220.36	9.7	8.2	8.0

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	145,459	89,585	58.6	2,627.77
2025年3月期	139,757	80,237	54.8	2,357.76

(参考) 自己資本 2026年3月期 85,309百万円 2025年3月期 76,540百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	13,273	△8,117	△6,134	26,434
2025年3月期	12,471	△8,208	△2,077	25,883

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	37.00	—	38.00	75.00	2,445	34.0	3.3
2026年3月期	—	38.00	—	38.00	76.00	2,477	48.5	3.0
2027年3月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00		35.1	

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	82,600	5.6	5,600	9.8	5,400	21.1	3,600	17.9	110.89
通期	168,500	3.1	11,700	6.0	11,200	13.3	7,400	45.5	227.94

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	33,635,942株	2025年3月期	33,635,942株
② 期末自己株式数	2026年3月期	1,171,333株	2025年3月期	1,172,623株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	32,464,729株	2025年3月期	32,448,997株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の4ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
（1）当期の経営成績の概況	2
（2）当期の財政状態の概況	3
（3）当期のキャッシュ・フローの概況	3
（4）今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
（1）連結貸借対照表	6
（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
（3）連結株主資本等変動計算書	10
（4）連結キャッシュ・フロー計算書	12
（5）連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	14
(会計方針の変更)	14
(表示方法の変更)	14
(企業結合等関係)	14
(セグメント情報等の注記)	15
(1株当たり情報)	20
(重要な後発事象)	20

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

（当期の経営成績）

当社グループは、「Perfect and Unique Tagging (PUT)」を活用し、あらゆるものが情報化され、社会のうごきが最適化されている未来の実現に貢献する」という2030年ビジョン実現のため、経営方針や成長戦略および経営目標等を定めた2028年度までの5カ年の中期経営計画 (FY24-28) を策定し、2024年3月に公表しております。

本計画では

・FY24-25を利益回復期

・FY26-28を成長投資の再開期

と位置付け、コアビジネスの収益性改善、PUT構想の実現、グローバル経営基盤の強化に取り組んでおります。

当社グループは中期経営計画の進捗状況および事業環境の変化を考慮し、計画の一部をアップデートし、2025年12月に公表いたしました。

アップデートの背景

1. FY24-25においては、利益改善は計画通り進展
2. 地政学リスク対応やサイバーセキュリティ強化などグローバル経営基盤の重要性が増大
3. PUT構想を起点とした拡張域の事業化に向けた準備が進展

これらの進展を受けて、2030年ビジョンの実現に向けて成長確度をさらに高めるべく、中期経営計画のアップデートを実施いたしました。

主なアップデート内容

1. 戦略ポートフォリオの明確化 (重点領域の明確化)
2. FY28における経営目標の新規設定
3. 拡張領域の整理とPUT関連事業の進展
4. キャピタル・アロケーションの更新

新たに設定したFY28の経営目標

売上高: 1,860億円

営業利益: 157億円

ROIC: 9.4%

ROE: 10.2%

PBR: 1.0倍以上の早期実現

中期経営計画の詳細につきましては、当社ウェブサイトの以下のページをご参照ください。

URL: <https://www.sato-global.com/ja/ir/event/others-session/>

当期におきましては、セグメント別の状況に記載の通り日本事業は増収増益、海外事業は増収減益となりました。

売上高は、日本事業および海外事業の双方で増収となったことにより前期を上回りましたが、利益面では、海外事業におけるコスト増等の影響により前期を下回りました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は163,434百万円（前期比105.6%）、営業利益11,041百万円（同89.5%）、経常利益9,881百万円（同88.7%）、親会社株主に帰属する当期純利益5,086百万円（同71.1%）となりました。

セグメント別の状況は以下のとおりです。

< 自動認識ソリューション事業（日本） >

日本事業においては、メカトロはロジスティクス市場における大口戦略商談や改正物流効率化法への対応ニーズ、マニュファクチャリング市場における効率化投資を捕捉したことにより増収、サプライも各市場でおおむね堅調な業績であったことから増収となりました。また、新型プリンター販売の増加などによる商品ミックス改善により増益となりました。

以上の結果、売上高85,038百万円（前期比107.3%）、セグメント利益5,415百万円（同138.6%）となりました。

市場別の売上高は、決算説明会資料をご覧ください。

<https://www.sato-global.com/ja/ir/library/settlement/>

<自動認識ソリューション事業（海外）>

海外事業において、ベース事業は欧州がけん引し増収となりました。また、プライマリーラベルを専業とする各社のうち、欧州（ロシア）での競争環境の正常化と税制変更による需要減の影響があったものの為替影響により増収となり、海外事業全体としても増収となりました。しかしながら、プライマリーラベル専業の欧州（ロシア）でコスト増のため減益となり、これらの結果、海外事業全体としても減益となりました。

以上の結果、売上高78,396百万円（前期比103.7% [為替影響を除く前期比100.0%]）、セグメント利益5,704百万円（同67.3%）となりました。

ベース・プライマリーラベル別及び地域別の業績は、決算説明会資料をご覧ください。

<https://www.sato-global.com/ja/ir/library/settlement/>

（2）当期の財政状態の概況

a. 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産につきましては、流動資産の残高が94,274百万円（前連結会計年度末は91,558百万円）となり2,716百万円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加（880百万円）、受取手形、売掛金及び契約資産の増加（1,322百万円）、商品及び製品の増加（1,076百万円）等があったことによるものであります。固定資産の残高は51,184百万円（前連結会計年度末は48,198百万円）となり2,986百万円増加しました。これは主に、有形固定資産の増加（3,039百万円）、無形固定資産の増加（895百万円）及び投資その他の資産の減少（948百万円）等があったことによるものであります。

負債につきましては、流動負債の残高が38,489百万円（前連結会計年度末は41,677百万円）となり3,187百万円減少しました。これは主に、電子記録債務の減少（3,087百万円）、短期借入金の減少（2,036百万円）、未払法人税等の増加（907百万円）及び契約負債の増加（820百万円）等があったことによるものであります。固定負債の残高は17,384百万円（前連結会計年度末は17,842百万円）となり457百万円減少しました。これは主に、リース債務の減少（170百万円）、繰延税金負債の減少（250百万円）等があったことによるものであります。

純資産につきましては、当連結会計年度末における残高が89,585百万円（前連結会計年度末は80,237百万円）となり9,347百万円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加（2,608百万円）、為替換算調整勘定の増加（6,126百万円）及び非支配株主持分の増加（578百万円）等があったことによるものであります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ550百万円増加し、26,434百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、13,273百万円の増加となりました。

主な増加要因は、税金等調整前当期純利益8,349百万円、減価償却費5,973百万円、棚卸資産の減少1,482百万円及び減損損失1,241百万円等であり、主な減少要因は、仕入債務の減少2,986百万円、法人税等の支払額1,655百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、8,117百万円の減少となりました。

主な増加要因は、定期預金の払戻による収入1,934百万円等であり、主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出5,032百万円、無形固定資産の取得による支出3,047百万円及び定期預金の預入による支出2,032百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、6,134百万円の減少となりました。

主な要因は、配当金の支払額2,474百万円、短期借入金の減少額2,102百万円及びリース債務の返済による支出1,482百万円等によるものであります。

キャッシュ・フロー指標のトレンド

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率（%）	53.3	53.8	54.8	58.6
時価ベースの自己資本比率（%）	57.7	56.2	49.6	49.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（%）	300.6	141.2	157.0	130.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	20.5	36.9	18.4	20.0

（注）自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

*各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

*株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

*営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

（4）今後の見通し

通期の連結業績予想については、直近の外部環境や業績をふまえ、以下の通りといたします。

2027年3月期の連結業績見通し

売上高	168,500百万円	（前期比	103.1%）
営業利益	11,700百万円	（同	106.0%）
経常利益	11,200百万円	（同	113.3%）
親会社株主に帰属する当期純利益	7,400百万円	（同	145.5%）

なお、通期の為替レートにつきましては、1米ドル150円、1ユーロ175円を想定しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

日本の会計基準は、国際的な会計基準とのコンバージェンスの結果、高品質かつ国際的に遜色のないものとなっており、欧州より国際会計基準と同等との評価を受けていることから、当社グループは会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,432	28,312
受取手形、売掛金及び契約資産	29,697	31,020
有価証券	49	—
商品及び製品	14,917	15,993
仕掛品	953	1,001
原材料及び貯蔵品	13,085	12,638
未収入金	2,123	2,014
その他	3,573	3,683
貸倒引当金	△275	△389
流動資産合計	91,558	94,274
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,875	28,081
減価償却累計額	△10,322	△10,877
建物及び構築物（純額）	15,552	17,203
機械装置及び運搬具	37,325	40,596
減価償却累計額	△23,309	△25,817
機械装置及び運搬具（純額）	14,016	14,778
工具、器具及び備品	9,960	10,989
減価償却累計額	△6,997	△7,875
工具、器具及び備品（純額）	2,963	3,114
土地	4,508	4,929
建設仮勘定	1,684	1,738
有形固定資産合計	38,725	41,765
無形固定資産		
のれん	28	14
ソフトウェア	1,629	3,113
ソフトウェア仮勘定	3,073	2,421
その他	631	708
無形固定資産合計	5,362	6,257
投資その他の資産		
投資有価証券	163	155
差入保証金	1,412	1,394
繰延税金資産	1,899	1,153
退職給付に係る資産	35	46
その他	610	423
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	4,110	3,161
固定資産合計	48,198	51,184
資産合計	139,757	145,459

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,060	7,575
電子記録債務	9,645	6,558
短期借入金	3,137	1,100
リース債務	1,419	1,475
契約負債	7,761	8,582
未払金	4,920	5,043
未払法人税等	810	1,717
賞与引当金	1,133	912
製品保証引当金	119	116
その他の引当金	1,009	1,217
その他	4,658	4,189
流動負債合計	41,677	38,489
固定負債		
長期借入金	11,059	10,986
リース債務	3,875	3,704
退職給付に係る負債	975	1,006
役員株式給付引当金	76	132
その他の引当金	246	222
繰延税金負債	1,498	1,247
その他	110	84
固定負債合計	17,842	17,384
負債合計	59,519	55,874
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,468	8,468
資本剰余金	5,347	5,347
利益剰余金	56,461	59,070
自己株式	△2,265	△2,262
株主資本合計	68,012	70,623
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7	7
為替換算調整勘定	8,447	14,574
退職給付に係る調整累計額	72	103
その他の包括利益累計額合計	8,528	14,685
新株予約権	12	12
非支配株主持分	3,685	4,263
純資産合計	80,237	89,585
負債純資産合計	139,757	145,459

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	154,807	163,434
売上原価	91,336	98,103
売上総利益	63,470	65,331
販売費及び一般管理費	51,129	54,289
営業利益	12,341	11,041
営業外収益		
受取利息	559	566
受取配当金	8	1
仕入割引	31	40
受取賃貸料	20	22
その他	243	277
営業外収益合計	863	908
営業外費用		
支払利息	699	695
為替差損	369	581
有価証券評価損	3	7
正味貨幣持高に関する損失	757	509
その他	231	277
営業外費用合計	2,060	2,069
経常利益	11,144	9,881
特別利益		
固定資産売却益	30	59
投資有価証券売却益	1,189	—
特別利益合計	1,220	59
特別損失		
固定資産売却損	0	4
固定資産除却損	20	263
減損損失	631	1,241
事業再編損	49	60
その他	—	21
特別損失合計	702	1,591
税金等調整前当期純利益	11,662	8,349
法人税、住民税及び事業税	2,568	2,691
法人税等調整額	1,262	418
法人税等合計	3,831	3,109
当期純利益	7,831	5,239
非支配株主に帰属する当期純利益	680	152
親会社株主に帰属する当期純利益	7,151	5,086

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	7,831	5,239
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△421	0
為替換算調整勘定	975	6,551
退職給付に係る調整額	63	30
その他の包括利益合計	617	6,582
包括利益	8,449	11,822
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	7,552	11,244
非支配株主に係る包括利益	897	578

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,468	7,763	51,718	△4,801	63,149
当期変動額					
剰余金の配当			△2,409		△2,409
親会社株主に帰属する当期純利益			7,151		7,151
自己株式の取得				△199	△199
自己株式の処分		17		302	319
自己株式の消却		△2,433		2,433	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	△2,415	4,742	2,535	4,862
当期末残高	8,468	5,347	56,461	△2,265	68,012

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	429	7,689	9	8,127	19	2,789	74,085
当期変動額							
剰余金の配当							△2,409
親会社株主に帰属する当期純利益							7,151
自己株式の取得							△199
自己株式の処分							319
自己株式の消却							—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△421	758	63	400	△7	896	1,289
当期変動額合計	△421	758	63	400	△7	896	6,152
当期末残高	7	8,447	72	8,528	12	3,685	80,237

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,468	5,347	56,461	△2,265	68,012
当期変動額					
剰余金の配当			△2,477		△2,477
親会社株主に帰属する当期純利益			5,086		5,086
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		△0		4	4
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△0	2,608	2	2,611
当期末残高	8,468	5,347	59,070	△2,262	70,623

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	7	8,447	72	8,528	12	3,685	80,237
当期変動額							
剰余金の配当							△2,477
親会社株主に帰属する当期純利益							5,086
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							4
自己株式の消却							—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	0	6,126	30	6,157		578	6,735
当期変動額合計	0	6,126	30	6,157	—	578	9,347
当期末残高	7	14,574	103	14,685	12	4,263	89,585

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	11,662	8,349
減価償却費	5,414	5,973
のれん償却額	127	14
減損損失	631	1,241
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,190	△1
事業再編損	49	60
正味貨幣持高に関する損失	757	509
固定資産売却損益 (△は益)	△29	△55
固定資産除却損	20	263
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△184	86
賞与引当金の増減額 (△は減少)	81	△325
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△38	△17
受取利息及び受取配当金	△568	△568
支払利息	699	695
為替差損益 (△は益)	968	△43
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△1,199	△59
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,647	1,482
未払消費税等の増減額 (△は減少)	405	△596
未収入金の増減額 (△は増加)	△357	347
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,152	△2,986
未払金の増減額 (△は減少)	542	△56
前受金の増減額 (△は減少)	225	△353
その他	720	1,122
小計	14,940	15,083
利息及び配当金の受取額	568	568
利息の支払額	△679	△662
事業再編による支出	△28	△60
法人税等の支払額	△2,329	△1,655
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,471	13,273

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,736	△5,032
無形固定資産の取得による支出	△3,286	△3,047
有形及び無形固定資産の売却による収入	35	84
定期預金の預入による支出	△2,758	△2,032
定期預金の払戻による収入	2,029	1,934
投資有価証券の売却による収入	1,503	1
その他	4	△25
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,208	△8,117
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△333	△2,102
長期借入れによる収入	3,017	—
長期借入金の返済による支出	△621	△72
リース債務の返済による支出	△1,734	△1,482
配当金の支払額	△2,404	△2,474
自己株式の取得による支出	△1	△1
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,077	△6,134
現金及び現金同等物に係る換算差額	△403	1,529
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,781	550
現金及び現金同等物の期首残高	24,102	25,883
現金及び現金同等物の期末残高	25,883	26,434

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（表示方法の変更）

該当事項はありません。

（企業結合等関係）

（完全子会社の吸収合併）

当社は、2024年4月9日の取締役会において、当社を吸収合併存続会社、当社の完全子会社である株式会社サトーを吸収合併消滅会社とする吸収合併をすることを決議し、同日付で合併契約を締結いたしました。また、2025年4月1日付で本合併を実施いたしました。

1. 企業結合の概要

（1）吸収合併消滅会社の名称及びその事業の内容

吸収合併消滅会社の名称	株式会社サトー
事業の内容	自動認識ソリューション事業

（2）企業結合日

2025年4月1日

（3）企業結合の法的形式

当社を存続会社、株式会社サトーを消滅会社とする吸収合併

（4）結合後企業の名称

当社は商号を変更し、株式会社サトーといたしました。

（5）その他取引の概要に関する事項

グループ事業の主要機能を有する株式会社サトーと本社機能の統合により、細分化された組織をシンプルな体制に変更し、責任・権限をより明確にすることで、組織完結の迅速な意思決定や経営資源の選択と集中が可能な体制を構築することを目的とします。

2. 会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日）に基づき、共通支配下の取引として会計処理しております。なお、これによる連結財務諸表に与える影響はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、マネジメントが経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは国内外で多様な市場・業界において現場の人やモノに情報をひも付けてリアルタイムに情報を吸い上げ、価値あるデータに転換してお客さまの上位システム等に届ける「タギング」を軸にしたソリューションで、個々の現場やサプライチェーン、ひいてはサーキュラーエコノミーまでを最適化する「自動認識ソリューション事業」を従来から展開しております。

また、自動認識ソリューション事業は、中期経営計画の戦略上大きく日本事業と海外事業に大別しており、以上のことから「自動認識ソリューション事業（日本）」「自動認識ソリューション事業（海外）」を当社の報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格を勘案して決定された金額に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	自動認識ソリューション事業 (日本)	自動認識ソリューション事業 (海外)	合計
売上高			
外部顧客への売上高	79,220	75,587	154,807
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,620	14,545	25,166
計	89,840	90,133	179,974
セグメント利益	3,906	8,478	12,385
セグメント資産	93,489	77,638	171,128
その他の項目			
減価償却費	2,443	2,971	5,414
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	3,787	5,513	9,300

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	自動認識ソリューション事業 (日本)	自動認識ソリューション事業 (海外)	合計
売上高			
外部顧客への売上高	85,038	78,396	163,434
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,437	17,027	28,464
計	96,476	95,423	191,899
セグメント利益	5,415	5,704	11,119
セグメント資産	91,172	87,125	178,298
その他の項目			
減価償却費	2,555	3,417	5,973
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	4,102	4,762	8,864

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	179,974	191,899
セグメント間取引消去	△25,166	△28,464
連結財務諸表の売上高合計	154,807	163,434

(単位: 百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	12,385	11,119
セグメント間取引消去	0	0
棚卸資産の調整額	△44	△78
連結財務諸表の営業利益	12,341	11,041

(単位: 百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	171,128	178,298
セグメント間消去	△30,455	△31,845
その他の調整額	△915	△993
連結財務諸表の資産合計	139,757	145,459

(単位: 百万円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	5,414	5,973	—	—	5,414	5,973
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	9,300	8,864	—	—	9,300	8,864

【関連情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の記載を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	米州		欧州		アジア・ オセアニア	合計
	内、米国	内、ロシア				
79,220	21,611	16,848	31,573	19,094	22,403	154,807

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	米州	欧州		アジア・ オセアニア	合計
		内、ロシア			
16,058	2,898	11,857	8,946	7,910	38,725

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の記載を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	米州		欧州		アジア・ オセアニア	合計
	内、米国	内、ロシア				
85,038	21,797	16,866	33,758	20,398	22,840	163,434

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	米州	欧州		アジア・ オセアニア	合計
		内、ロシア			
15,285	3,181	13,942	10,691	9,356	41,765

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

自動認識ソリューション事業（日本）において、サトーホールディングス株式会社の建物及び建物附属設備、工具器具及び備品、差入保証金の一部について、賃貸面積の縮小により、本社事務所の執務機能として当初予定していた効果が見込めなくなったことから固定資産の減損損失206百万円を計上しております。

自動認識ソリューション事業（海外）において、SATO AMERICA, LLC. はStafford Press, Inc. を当連結会計年度の期首に吸収合併しましたが、同社より引き継いだ機械装置、工業所有権及びのれんについて、当初予定していた収益が見込めなくなったことから固定資産の減損損失425百万円を計上しております。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

自動認識ソリューション事業（日本）において、自社利用を目的とした保守サービスシステムの開発費をソフトウェア仮勘定に計上してはいましたが、当初計画していた機能の一部については実現困難であると判断し、固定資産の減損損失1,241百万円を計上しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	自動認識ソリューション事業（日本）	自動認識ソリューション事業（海外）	全社・消去	合計
当期償却額	—	127	—	127
当期末残高	—	28	—	28

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：百万円)

	自動認識ソリューション事業（日本）	自動認識ソリューション事業（海外）	全社・消去	合計
当期償却額	—	14	—	14
当期末残高	—	14	—	14

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,357.76円	2,627.77円
1株当たり当期純利益金額	220.39円	156.69円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	220.36円	156.66円

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

2. 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

1株当たり当期純利益の算定上控除した、役員報酬BIP信託口が所有する当該自己株式の期中平均株式数は、前連結会計年度135千株、当連結会計年度139千株であり、1株当たり純資産額の算定上控除した、役員報酬BIP信託口が所有する当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度末残高141千株、当連結会計年度末残高139千株であります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	7,151	5,086
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(百万円)	7,151	5,086
期中平均株式数(千株)	32,448	32,464
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	5	5
(うち新株予約権(千株))	(5)	(5)

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	80,237	89,585
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	3,697	4,275
(うち新株予約権(百万円))	(12)	(12)
(うち非支配株主持分(百万円))	(3,685)	(4,263)
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	76,540	85,309
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	32,463	32,464

（重要な後発事象）

該当事項はありません。